

くしろ



酪農女性グループ「Becotto」

Becotto(ベこっと)は2016年3月に釧路・阿寒地域の酪農女性6人が集まって結成したグループです。女子会や勉強会などを開催し、自分たちが酪農生活を楽しむことを目標に活動しています。その様子をfacebookや写真展などで発信しており、また、Becottoグッズやオリジナルの牛グッズの作成・販売も行っています。

	所在地	電話・FAX	Eメールアドレス
釧路農業改良 普及センター本所	〒088-2313 川上郡標茶町常盤8丁目5番地	Tel:015-485-2514 Fax:015-485-2249	kusirokita-nokai.11 @pref.hokkaido.lg.jp
釧路東部支所	〒088-1365 厚岸郡浜中町茶内橋北東31番地	Tel:0153-65-2021 Fax:0153-65-2037	kushiroto-nokai.11 @pref.hokkaido.lg.jp
釧路中西部支所	〒084-0917 釧路市大楽毛127番地	Tel:0154-57-8306 Fax:0154-57-4702	kushirochu-nokai.11 @pref.hokkaido.lg.jp

ホームページアドレス : <http://www.kushiro.pref.hokkaido.lg.jp/ss/nkc/index.htm>

どんなに乳質が良くても、農場周辺に不要物が散乱していたり、雑草が生い茂っているのは、生産される生乳のイメージダウンにつながります。豊かな農家生活や生産物の安全性をアピールするためには、農場環境整備はとても重要です。厚岸町若松・系魚沢地域では、地域をPRできる農場環境整備に取り組んでいます。

4月、地域の女性が集まった時に、普及セ



除草され芝桜が咲く牛舎横に設置された休憩所（F牧場）



戸と壁に番号を入れバラバラにならないよう工夫（N牧場）

ンターから他地域の環境整備事例を紹介し、各農場の環境に関する課題や取り組みたいことについて意見交換を行いました。

後日、N牧場では、木肌のままだったカーフハッチや農場看板を牛柄にペイントし、道行く人に酪農をアピールしています。

牛舎周辺の不要物撤去や休憩室の整理整頓を実施した農家もあり、地域の環境整備が少しずつステップアップしています。

8月1日、重点地域である鶴居村の農家で深耕アッパーロータリーを用いた自力更新を行いました。今回は6草種8品種の多草多品種混播を実施しました。

多草種多品種混播の利点は、いくつかあります。例えば、チモシーは早生、中生および晩生といった異なる早晩性のものを混播することで刈取適期の幅を広げることができます。また、一般的に採草地には播かないケンタッキーブルーグラスをあえて播種すること



メドーフェスク
チモシー（早生）
チモシー（晩生）
チモシー（中生）
シロクロローパー
ケンタッキーブルーグラス
ライグラス
ペレニアル
イタリアンライグラス
イタリオン

6草種8品種をは種



一度に耕起、碎土、整地、は種が可能

は、裸地を減らし雑草の侵入防止が期待できます。このように多草種多品種混播は草地の多様性が高まり、より良質な牧草の収穫が見込めると考えられます。

中西部支所は、JAくしろ丹頂と連携して植生改善プロジェクトを実施しており、草地更新の支援も行っています。今後も牛がおいしいと感じられる牧草の収穫に向けて、農業者や関係機関と連携して支援していきます。

活動の紹介 パスチャライザー活用ポイント

パスチャライザーで加熱処理した初乳や移行乳は速やかに給与することが推奨されます。しかし、パスチャライザーを使用する農場の多くが朝（夕方）処理した加熱処理乳を保管し夕方（翌朝）給与する体系です。そのため保管中、残存菌の増殖が心配されました。

そこで、普及センターでは加熱処理前後及び哺乳前の生菌数調査を行いました。

調査では、加熱処理乳も低温保管の必要性が確認できました。加えて、パスチャライザーや使用する初乳・移行乳の衛生状態が加熱処



家保とNOSAI協力のもと菌検査を実施

使用する生乳

＜衛生的な生乳を加熱処理＞
パスチャライザーは加熱処理する装置ではありません。生乳内に菌が多いと殺菌しきれず、菌が残ってしまいます。
＜乳脂は乳は使用しない＞
大腸菌などの菌は死滅する際に、毒を出します。その毒の影響で子牛が下痢をする危険性があります。

給与するタイミング

＜加熱処理→冷却後、直ぐに給与＞
パスチャライザーは加熱処理後直ぐに給与することを想定した装置で、保菌保管機能は備えていません。そのため、自然冷却で長時間保管すると菌が増殖する可能性があります。
＜作業スケジュールの組み立て＞
搾乳から保乳までの一連の作業がスムーズに流れるよう作業スケジュールを検討する必要があります。

加熱処理後の生乳の保管方法

＜ゆるぎなく、生乳を保管するポイント＞
＜冷蔵庫を準備し、4℃以下で保管＞
菌の増殖を防ぐため、加熱処理乳を入れた容器が保管できる大きさの業務用冷蔵庫を用意しましょう。
＜冷蔵庫を用意できない場合＞
①パスチャライザーの冷却機能を活用し、水の入替を頻繁にする。
②冷却できる容器に移して流水で冷やすなど極力低温で保ち、なるべく短時間で乳する。

洗浄方法

＜使用後は、アルカリ洗剤で洗浄＞
パスチャライザーは飼料中の汚れにより生乳が汚染され、殺菌効果が落ちる可能性があります。
使用後は水で軽くゆすいだ後、アルカリ洗剤（40℃前後で使用できるもの）で洗浄し、必要に応じて、酸性洗剤も使用しましょう（洗浄の基本は、ハイブラインやバケットミルクと同じ）。
特に、攪拌器などの細かい汚れは分解洗浄が必要な部分は丁寧に洗浄しましょう。

パスチャライザー使用ポイント

理能力に影響する可能性が示唆されました。

以上のことから、パスチャライザーを上手に活用するためには、加熱処理乳の低温保管を基本に、パスチャライザーの洗浄、搾乳衛生の徹底、乳房炎乳の使用は避けるなど、一連の衛生管理がポイントになります。

パスチャライザー活用ポイントをリーフレットにまとめました。お問い合わせは普及センターまで（ホームページでも閲覧できます）。

活動の紹介 ペレニアルライグラスを上手に利用しよう

釧路管内では、ペレニアルライグラスを採草地や放牧地に追播する事例が増えています。

ペレニアルライグラスは他の牧草と比較し、発芽や再生力に優れ、栄養価が高いことから注目されておりますが、①土壤凍結地帯

における越冬性、②利用方法が確立されていないなど、多くの課題が残されています。

そこで普及センターでは、現地の事例調査によりペレニアルライグラスの特性および利用実態を把握し、釧路管内での導入の可能性をパンフレット（全19ページ）にまとめました。お問い合わせは普及センターまでどうぞ（ホームページでも閲覧できます）。

釧路管内におけるペレニアルライグラス追播の注意点



釧路管内での利用方法を掲載

自分でつくる子牛の施設と繁殖管理ボード 弟子屈町 芳賀農場



写真1 改善方法を検討する芳賀さん(右)

- 参考となる点
経営のカナメに着目し、自分でできる改善を実行したところ(写真1)。
- 弟子屈町芳賀牧場の概要
繋ぎ飼い牛舎、経産牛36頭
- 経営方針
個体乳量を抑えた低燃費酪農で牛に無理をさせない。個体乳量を上げるだけではなく、繁殖や子牛の管理を良くし、個体販売に力を入れ所得を確保する。

取り組み① 哺乳子牛の施設改善

鉄枠やすのこで囲ったカーフペンで飼養していたが、獣医師の指摘もあり、冬の寒さを乗り越えるため子牛の施設改善を行った。冬季の下痢が減少した。

骨組みは鉄アングルと、コンパネでカベを作り、マットを敷き、哺育舎の天井にウレタンを吹きつけて寒さ対策。離乳後の育成ペンも同時に改善(写真2)。



写真2 子牛のペンを改善

取り組み② 繁殖管理ボードをリニューアル

繁殖成績の向上で生まれる子牛の頭数を確保。家族で繁殖管理のチェック体制を整えた。

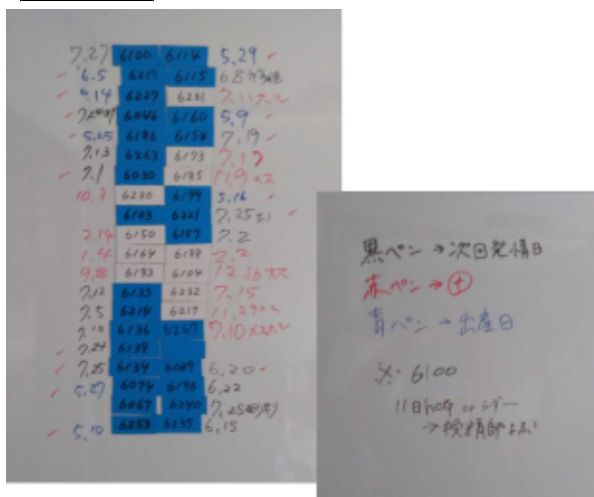
ホワイトボードを用意し、牛の並び順に個体番号を記入、分娩日・授精日・妊娠鑑定+（プラス）で分娩予定日を記入した。妊娠牛は個体番号のマグネットを裏返して、見やすく色を変えた。

エサの給与表や乳検情報も貼り付けて活用。(写真3)
発情周期は、ジェネティクス北海道などの繁殖カレンダーで確認した。

参考となるポイント

- ①みんなが見やすい大きな文字！
- ②全体の受胎情報がひと目でわかる。
- ③家族や授精師、獣医師と情報共有できる。
- ④どんどん受胎し個体番号が黄色にひっくり返るとうれしくなる。

改善前



改善後



写真3 繁殖管理ボードの改善